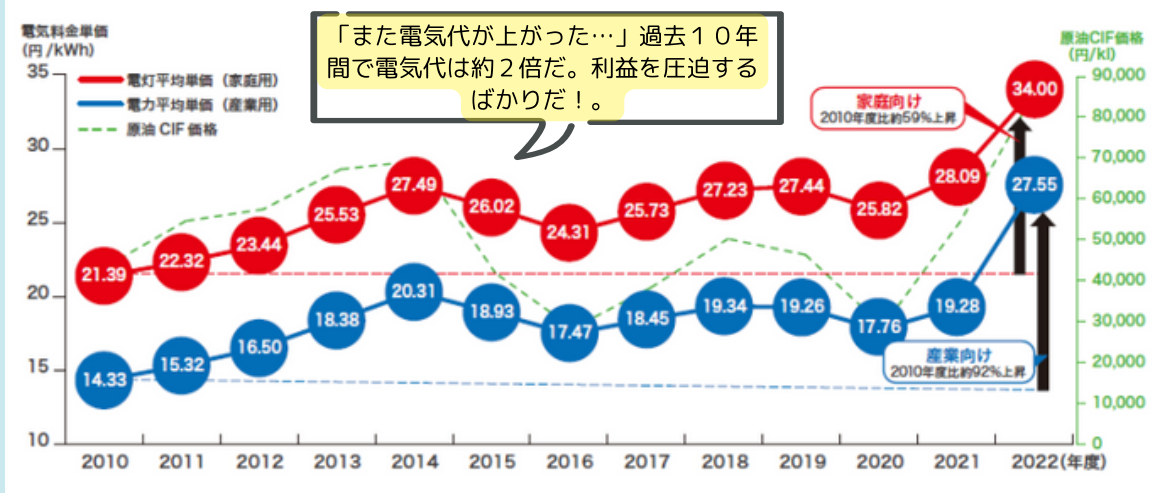




まだ高い電気代を払い続けますか？

CO2削減対策してますか？



当社について

豊富な実務経験

- ◆電力会社との単価低減協議
- ◆CO2排出量や削減量の算定業務

コストも、CO2も。 環境と経済の両立



共同購入による 価格交渉力

- 複数の企業でまとまることによる価格交渉力強化
- 面倒な手続きはB2Sが代行サポート

詳しいサービス
内容は裏面で！

漫画で分かりやすく
解説しています。

電力単価の
団体割引



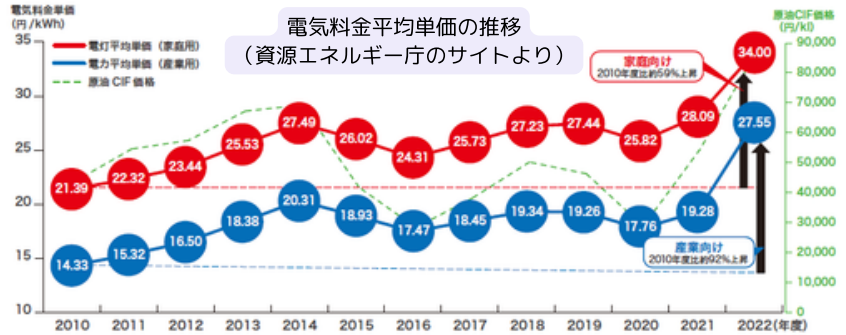
太陽光発電
の共同調達



裏面へGO!



電気料金の高騰、CO2削減の圧力…待ったなし！ の課題。あなたは、どう立ち向かいますか？



「また電気代が上がった…」佐藤社長を襲う電気料金の高騰は、会社の利益を圧迫。過去10年間で電気代は約2倍だ。

さらに取引先からは、日に日に、CO2削減の強い要請が。「省エネ設備投資の資金もない…」まさに八方塞がり。

多くの中小企業が抱えるこの深刻な課題に、あなたの会社はどう立ち向かいますか？

「これ見てください！」担当の田中さんが見つけたのは、B2S社のサービス。自治体が行う複数の施設を束ねた電気料金の単価協議や、家庭の太陽光発電設備の共同購入サポートの「民間版」を中小企業向けに行うサービス。

「成功報酬型でリスクなし！」これなら、と佐藤社長は決断。B2Sはあくまで調達の窓口のため、直接支払いもなく、事業者（電力会社、工事会社）との交渉の手間も省ける。「よし、これなら仕入先のB社やC社と共同調達できるかもしれん！」第一歩を踏み出す決意を固めた。

コスト/CO2の両方の削減を達成！だが、それは始まりに過ぎなかった。B2Sによると、改善した『売上当りのCO2排出量』によって、取引先企業のScope3削減に貢献<*>し、新たな取引材料になるというのだ。

<*> Scope3カテゴリ1「製品・サービスの購入に関わる排出量」

「新規開拓を目指しましょう！」とB2S担当者。さらに『炭素生産性』という指標での伴走サポートも約束。将来の炭素税対策だけでなく、投資判断や融資条件にも関係するらしい。

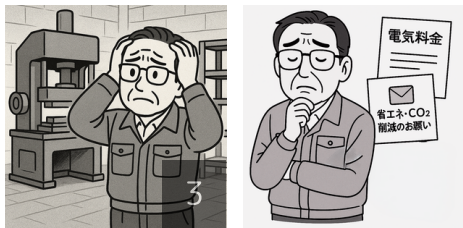
そして思わぬ成果も！HPに脱炭素指標を載せてblogを始めたところ、それを見た優秀な人材から「ぜひ働きたい」との応募が！

売上や利益だけでなく、人材確保にも繋がる「脱炭素経営」。コスト削減から、更にその先へ。環境と経済の両立で更なる発展へ！意識が転換した。

電気代高騰とCO2削減要請…
中小企業を襲う二重苦！

B2Sの「起死回生の一手！
とまとめて解決」とは？

コスト削減から更に
新たな可能性！



未来を変える一歩を踏み出しませんか？ 電気代とCO2問題、具体的な解決策をご提案します！

